

3佐広監第12号
令和3年8月4日

佐久広域連合
広域連合長 柳田 清二 様

佐久広域連合

監査委員 柳 澤 治

監査委員 田 中 三 江

令和2年度佐久広域連合一般会計・特別会計決算及び
基金の運用状況審査意見について

地方自治法第233条第2項及び第241条第5項の規定に基づき、審査に付された令和2年度佐久広域連合一般会計・特別会計の歳入歳出決算及び付属書類並びに基金の運用状況を審査したので、次のとおり意見書を提出します。

令和2年度

佐久広域連合一般会計・特別会計
決算審査意見書

佐久広域連合監査委員

目 次

1 審査の対象	1
2 審査の時期	1
3 審査の方法	2
4 審査の内容	2
5 審査の総括意見	4
1) 総 括	6
2) 一般会計	6
(1) 概 要	6
(2) 歳 入	7
(3) 歳 出	7
3) 特別会計	9
(1) 概 要	9
(2) 佐久広域消防特別会計	9
(3) 佐久広域特別養護老人ホーム特別会計	10
(4) 佐久広域救護施設特別会計	11
(5) 佐久広域食肉流通センター特別会計	12
4) 基金運用の状況	12
5) 負債の内訳	13
別 表	
別表1 総括表	14
別表2 佐久広域連合一般会計決算収支前年度比較表	15
別表3 佐久広域連合一般会計歳入一覧表	16
別表4 佐久広域連合一般会計歳出一覧表	17
別表5 佐久広域消防特別会計歳入一覧表	18
別表6 佐久広域消防特別会計歳出一覧表	19
別表7 市町村分担金の推移	20
別表8 特別会計歳入歳出一覧表	21
別表9 基金運用状況	22
別表10 負債目録	23

令和2年度決算審査意見書

1 審査の対象

(1) 一般会計及び特別会計

- ① 令和2年度 佐久広域連合一般会計歳入歳出決算
- ② 令和2年度 佐久広域消防特別会計歳入歳出決算
- ③ 令和2年度 佐久広域特別養護老人ホーム特別会計歳入歳出決算
- ④ 令和2年度 佐久広域救護施設特別会計歳入歳出決算
- ⑤ 令和2年度 佐久広域食肉流通センター特別会計歳入歳出決算

(2) 令和2年度 実質収支に関する調書

(3) 令和2年度 財産に関する調書

(4) 令和2年度 基金運用状況

- ① 佐久広域社会福祉施設財政調整基金
- ② 佐久広域救護施設財政調整基金
- ③ 佐久広域食肉流通センター財政調整基金
- ④ 広域連合財政調整基金
- ⑤ 広域連合減債基金
- ⑥ 消防救急無線デジタル化整備基金
- ⑦ 消防施設整備基金

2 審査の時期

令和3年8月2日・3日・4日

3 審査の方法

この決算審査にあたっては、連合長から提出された令和2年度佐久広域連合一般会計及び特別会計の歳入歳出決算書及び決算書付属書類並びに基金の運用状況、財産を示す関係書類が法令に規定された様式により調製されているか、計数に誤りはないか、予算の執行は適確に行われているか、さらに収入支出は関係法令に適合しているか等の諸点について検討を行い、会計管理者並びに関係職員から説明を聴取し審査を実施した。

4 審査の内容

(1) 共通事項

- ① 地方自治法第208条、第209条及び同法施行令第142条並びに第143条による年度区分及び会計区分が適正に処理されているか。
- ② 地方自治法第210条による予算収支が総計されているか。
- ③ 地方自治法第216条及び同法施行令第147条による予算区分及び収支科目が適正に処理されているか。
- ④ 財政運営及び資金収支は安全かつ効率的に行われているか。

(2) 歳 入

- ① 地方自治法第231条及び同法施行令第154条による調定に違法又は不当な調定及び調定漏れはないか。また、収入方法、収入時期は適正か。
- ② 収入済額は予算現額に比して著しい差異はないか。
- ③ 収入済額は調定額に比して著しい差異はないか。
- ④ 国庫支出金、県支出金等は、事業実績に基づく収入確保が図られているか。

(3) 歳 出

- ① 地方自治法第2条第14項、第15項及び地方財政法第4条による事務の合理化、経費の節減に努力しているか。
- ② 地方自治法第220条及び同法施行令第150条による予算執行が計画的かつ効率的に執行されたか。
- ③ 地方自治法第217条、第218条第4項及び同法施行令第149条による不要不

急物件の購入など、予算の浪費支出はないか。

- ④ 地方自治法第232条の4第2項及び第234条の2並びに同法施行令第167条の15による委託料、工事請負費等の支出の時期及び額は適正か。また、検査、検収は確実に行われているか。
- ⑤ 地方自治法第221条第2項及び第232条の2による補助金、交付金等の必要性、有効性、時期及び額は妥当か。また、精算報告は確実に行われているか。

(4) 財 産

- ① 地方自治法第237条及び第238条による異動増減及び現在高は正確か。

(5) そ の 他

- ① 検査、監査等における指摘事項について必要な措置が取られたか。

5 審査の総括意見

広域連合の事務事業は、住民の生活に密着した事業を市町村の分担金で運営しており、事業効果と事務効率そして公平・公正の担保が求められている。

決算審査では、事務事業が法令に基づき適正かつ効率的に執行されているかを主眼に、予算及び事業の執行状況について、提出された資料により審査を行った。

関係書類を確認した結果、諸帳簿、証拠書類は整備され、その計数も正確であり、予算執行・事務処理及び事業の執行は適正であると認めた。

また、一般会計、各特別会計ともに「歳入歳出決算書」「決算事項別明細書」「実質収支に関する調書」「財産に関する調書」は、いずれも関係法令に基づき作成されていた。

今後も、法令規則を遵守し、職員としての初心を忘れず業務執行に当たっていただきたい。

一般会計においては、元気づくり支援金を活用した事業において制作した観光PR用のカレンダー等について、コロナウイルスの感染状況を見ながら、早期に活用し佐久地域のPRに努められたい。

視聴覚教材については、更なるPRによって、市町村や学校、各種団体が有効に活用できるようにしていただきたい。

介護認定・障害者支援区分認定については、審査件数が多い中、公平かつ公正な審査認定に配慮されており、今後も必要な人が必要なサービスを受けられるようお願いしたい。

成年後見・障害者相談支援センター事業については、引き続き市町村と連携を図り制度の周知と活用に努められたい。

消防特別会計における消防業務については、地域住民の生命と財産を守るという使命の下、幅広い活動をしていただいている。

コロナ禍という状況の中で、地域住民が安全で安心して暮らせるよう、消防業務が停滞することの無いように、引き続き感染予防に努められたい。

また、火災による死傷者の数が増えないように、火災予防広報の取り組みを強化していただきたい。

さらには、異常気象による大規模災害の発生に備え、備品等の新規購入や計画的な更新を図り、消防力の強化に努められたい。

社会福祉施設についても、コロナ禍という状況の中で、施設で感染者を出さないための対策にご尽力いただいている。引き続き感染対策を徹底し、入所者はもとより、職員の健康管理にも努められたい。

また、入所待機者の順位の決定については、公平かつ公正に行っていただきたい。

いずれの施設も入所者の高齢化や重度化により、最前線で働いている職員の負担は計り

知れないものがあるが、接遇に留意し入所者が安らかに過ごせるよう職務に精励いただきたい。

食肉流通センターについては、閉鎖後の建物及び土地の売却等について、適正に事務を進めていただきたい。

本年も、昨年引き続きコロナ禍という状況にあり、未だに収束する気配は見えないが、日々の研鑽と健康管理に留意をいただき、広域職員としての自覚と責任を持ち、住民の安心安全と福祉の向上に向け職務に精励いただきたい。

1) 総括

令和2年度決算は、消防特別会計における高規格救急自動車3台及び資機材積載車1台の更新、並びに、特別養護老人ホーム特別会計における特殊浴槽2台の更新、また、特別養護老人ホーム特別会計における長野県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業及び救護施設特別会計における長野県社会福祉施設等感染拡大防止対策支援事業実施による事業費の増額により、一般会計及び4特別会計の歳出決算総額は前年度より41,019,743円の増額となった。

佐久広域連合の一般会計と、4特別会計の決算総額は次表のとおりである。

項 目	金 額 (円)	備 考
予 算 現 額	3,836,389,000	
歳 入 決 算 額	3,836,395,456	収入率 100.00%
歳 出 決 算 額	3,829,136,701	執行率 99.81%
歳 入 歳 出 差 引 額	7,258,755	

なお、会計別の決算額は、「P13 (別表1)」のとおりである。

2) 一般会計

(1) 概 要

決算額は、次表のとおりである。

項 目	金 額 (円)	備 考
予 算 現 額	750,829,000	
歳 入 決 算 額	750,824,282	収入率 100.00%
歳 出 決 算 額	750,228,573	執行率 99.92%
歳 入 歳 出 差 引 額	595,709	

なお、決算額の前年度比較は、「P14 (別表2)」のとおりである。

歳入決算額は35,513,364円の減(前年比△4.52%)、歳出決算額は35,489,449円の減(前年比△4.52%)と共に減額となった。

このように歳入決算額、歳出決算額が前年度に比べて減額になった主な要因は、北佐久郡老人福祉施設組合への派遣職員の減による給与費の減額、及び、食肉流通センター会計繰出金の減額によるものである。

実質収支額は、595,709円となった。

(2) 歳 入

決算額は次表のとおりである。

項 目	金 額 (円)	備 考
予 算 現 額	750,829,000	
調 定 額	750,824,282	
収 入 済 額	750,824,282	収納率 100.00%

なお、歳入の款別決算額は、「P 15 (別表3)」のとおりである。

款別の内訳は次のとおりである。

1 款 分担金及び負担金は、市町村の分担金で、決算額は、594,619,000 円（構成比 79.19%）である。

なお、市町村分担金の過去5年間の推移は、「P 19 (別表7)」のとおりである。

2 款 使用料及び手数料の決算額は、95,915,600 円（構成比 12.77%）で、内訳は、火葬場使用料 65,163,200 円（2,927 件）、霊柩車使用料 30,752,400 円（2,525 件）である。

3 款 財産収入の決算額は、1,420,016 円（構成比 0.19%）で、内訳は、土地建物貸付収入 1,227,361 円、公有財産売払収入 192,655 円である。

4 款 繰入金の決算額は、35,260,188 円（構成比 4.70%）で、内訳は、広域連合財政調整基金繰入金 31,036,000 円、広域連合減債基金繰入金 110,400 円及び社会福祉施設財政調整基金繰入金 4,113,788 円である。

5 款 諸収入の決算額は、19,044,854 円（構成比 2.54%）で、北佐久郡老人福祉施設組合派遣職員給与費等負担金 10,851,892 円をはじめとした雑入である。

6 款 県支出金の決算額は、3,945,000 円（構成比 0.53%）で、地域発元気づくり支援金である。

7 款 繰越金の決算額は、619,624 円（構成比 0.08%）で、前年度からの繰越金である。

(3) 歳 出

決算額は、次表のとおりである。

項 目	金 額 (円)	備 考
予 算 現 額	750,829,000	
歳 出 決 算 額	750,228,573	執行率 99.92%
不 用 額	600,427	

なお、歳出の款別決算額は、「P 16 (別表4)」のとおりである。

款別の内訳は次のとおりである。

1 款 議会費の決算額は、998,095 円（構成比 0.13%）で、定例議会、議会運営委員会等が開催された。

2 款 総務費の決算額は、183,759,885 円（構成比 24.50%）で、内訳は、一般管理費 168,786,789 円、企画費 14,692,869 円、公平委員会費 43,589 円、選挙管理委員会費 75,990 円、監査委員費 160,648 円である。

一般管理費の主な内訳は、例規検索システム維持管理委託料 1,573,000 円、事務所使用料 8,840,671 円等である。

企画費の主な内訳は、佐久広域連合広報印刷製本業務 1,755,600 円、FMラジオ番組制作・放送業務委託料 1,122,000 円、未来を拓く地域づくり推進事業委託料 5,277,800 円等である。

3 款 民生費の決算額は、179,239,879 円（構成比 23.89%）で、内訳は介護認定審査会費 83,627,601 円、障害支援区分認定審査会費 9,107,618 円、成年後見支援センター運営費 15,899,858 円、障害者相談支援センター運営費 49,028,830 円、老人福祉施設費 21,575,972 円である。

介護認定審査会費の主な内訳は、審査会委員報酬 18,885,000 円（審査件数 8,190 件）、要介護認定支援システム改修事業 5,610,000 円、要介護認定支援システム使用料 6,126,192 円等である。

障害支援区分認定審査会費の主な内訳は、審査会委員報酬 1,423,500 円（審査件数 451 件）、障害支援区分認定業務用機器賃貸借 466,032 円等である。

成年後見支援センター運営費の主な内訳は、成年後見支援センター業務委託料 15,865,000 円等である。

障害者相談支援センター運営費の主な内訳は、障害者相談支援業務委託料 22,171,600 円、手話奉仕員養成講座委託料 544,500 円、事務所使用料 527,515 円等である。

老人福祉施設費の主な内訳は、社会福祉法人ジェイエー長野会及び北佐久郡老人福祉施設組合への派遣職員人件費 21,575,972 円等である。

4 款 衛生費の決算額は、384,323,134 円（構成比 51.23%）で、内訳は、火葬場費 154,995,834 円、病院群輪番制運営費 32,340,000 円、地域医療運営費 130,000,000 円、食肉流通センター会計繰出金 66,987,300 円である。

火葬場費の主な内訳は、火葬業務委託料 50,600,000 円、霊柩業務委託料 36,602,657 円、火葬炉設備保守委託料 1,144,000 円、空調設備保守委託料 6,380,000 円、火葬炉改修工事費 9,185,000 円等である。

5款 教育費の決算額は1,907,580円（構成比0.25%）で、主な内訳は、視聴覚教材DVD購入費1,392,424円等である。

6款 予備費500,000円は、全額不用となった。

3) 特別会計

(1) 概 要

特別会計は、佐久広域消防特別会計、佐久広域特別養護老人ホーム特別会計、佐久広域救護施設特別会計、佐久広域食肉流通センター特別会計の4会計で合計決算額は、次表のとおりである。

項 目	金 額 (円)	備 考
予 算 現 額	3,085,560,000	
歳 入 決 算 額	3,085,571,174	収入率 100.00%
歳 出 決 算 額	3,078,908,128	執行率 99.78%
歳 入 歳 出 差 引 額	6,663,046	

なお、各会計の決算額は、「P20（別表8）」のとおりである。

(2) 佐久広域消防特別会計

佐久広域消防特別会計は、1本部・7消防署・1分遣所に関わる経費で、決算額は、次表のとおりである。

項 目	金 額 (円)	備 考
予 算 現 額	2,198,489,000	
歳 入 決 算 額	2,198,491,439	収入率 100.00%
歳 出 決 算 額	2,195,251,137	執行率 99.85%
歳 入 歳 出 差 引 額	3,240,302	

なお、本部、各署の歳入は、「P17（別表5）」、歳出は、「P18（別表6）」のとおりである。

歳入決算額の内訳は、分担金及び負担金2,141,125,000円（構成比97.39%）、使用料及び手数料2,379,900円（構成比0.11%）、県支出金301,000円（構成比0.01%）、財産収入2,241,000円（構成比0.10%）、繰入金43,240,000円（構成比1.97%）、繰越金3,215,160円（構成比0.15%）、諸収入5,989,379円（構成比0.27%）である。

歳出決算額の内訳は、消防本部費 594,088,278 円（構成比 27.06%）、消防署費 1,598,757,830 円（構成比 72.83%）、公債費 2,405,029 円（構成比 0.11%）である。

主な事業は、消防本部費として、消防救急業務用無線設備点検業務 3,983,320 円、指令台保守委託料 15,114,000 円、NE T119 緊急通報システム使用料 1,848,000 円、除染シャワー用給湯器購入費 935,000 円、資機材積載車購入費 15,510,000 円、消防学校等入校負担金 3,859,627 円等である。

また、消防署費として佐久消防署の高規格救急自動車及び高度救命処置用資器材購入費 32,968,100 円、軽井沢消防署の高規格救急自動車及び高度救命処置用資器材購入費 31,791,100 円、川西消防署の高規格救急自動車及び高度救命処置用資器材購入費 32,540,200 円等である。

（3）佐久広域特別養護老人ホーム特別会計

豊昇園・塩名田苑の2施設に関わる経費で、決算額は、次表のとおりである。

項 目	金 額 (円)	備 考
予 算 現 額	550,045,000	
歳 入 決 算 額	550,048,175	収入率 100.00%
歳 出 決 算 額	547,964,315	執行率 99.62%
歳 入 歳 出 差 引 額	2,083,860	

① 特別養護老人ホーム豊昇園は、入所定員55名、短期入所3名に関わる経費で、決算額は、次表のとおりである。

項 目	金 額 (円)	備 考
予 算 現 額	281,863,000	
歳 入 決 算 額	281,864,727	収入率 100.00%
歳 出 決 算 額	280,820,100	執行率 99.62%
歳 入 歳 出 差 引 額	1,044,627	

歳入決算額の内訳は、サービス収入 201,353,449 円（構成比 71.44%）、繰入金 75,937,000 円（構成比 26.94%）、繰越金 1,033,217 円（構成比 0.37%）、諸収入 1,451,061 円（構成比 0.51%）、県支出金 2,090,000 円（構成比 0.74%）である。

歳出決算額の内訳は、社会福祉施設費 280,820,100 円（構成比 100.00%）であり、主な事業は、給食調理業務委託料 30,022,038 円、診察・機能回復訓練業務委託料 2,626,800 円、特殊機械浴槽購入費 6,490,000 円、リハビリ室空調設備設置工事 1,925,000 円、発電機接続盤設置工事費 1,039,500 円等である。

② 特別養護老人ホーム塩名田苑は、入所定員50名、短期入所8名に関わる経費で、決算額は、次表のとおりである。

項 目	金 額 (円)	備 考
予 算 現 額	268,182,000	
歳 入 決 算 額	268,183,448	収入率 100.00%
歳 出 決 算 額	267,144,215	執行率 99.61%
歳 入 歳 出 差 引 額	1,039,233	

歳入決算額の内訳は、サービス収入 188,633,019 円（構成比 70.33%）、繰入金 75,287,000 円（構成比 28.07%）、繰越金 1,034,175 円（構成比 0.39%）、諸収入 1,329,254 円（構成比 0.50%）、県支出金 1,900,000 円（構成比 0.71%）である。

歳出決算額の内訳は、社会福祉施設費 267,144,215 円（構成比 100.00%）である。

主な事業は、給食調理業務委託料 28,729,039 円、診察・機能回復訓練業務委託料 2,552,848 円、特殊機械浴槽購入費 7,700,000 円、発電機接続盤設置工事費 990,000 円等である。

（４）佐久広域救護施設特別会計

生活保護法による救護施設清和寮は、入所定員70名に関わる経費で、決算額は、次表のとおりである。

項 目	金 額 (円)	備 考
予 算 現 額	218,803,000	
歳 入 決 算 額	218,806,251	収入率 100.00%
歳 出 決 算 額	217,778,781	執行率 99.53%
歳 入 歳 出 差 引 額	1,027,470	

歳入決算額の内訳は、県市負担金及び自己負担金 213,723,158 円（構成比 97.68%）、財産収入 1,000 円（構成比 0.00%）、繰入金 754,000 円（構成比 0.34%）、繰越金 1,025,547 円（構成比 0.47%）、諸収入 452,546 円（構成比 0.21%）、県支出金 2,850,000 円（構成比 1.30%）である。

歳出決算額の内訳は、総務費 157,204,660 円（構成比 72.19%）、施設費 60,574,121 円（構成比 27.81%）である。

主な事業は、給食調理業務委託料 36,739,739 円、診察・機能回復訓練業務委託料 1,322,019 円、業務用冷凍冷蔵庫購入費 236,500 円、厨房空調設備更新工事費 495,000 円等である。

(5) 佐久広域食肉流通センター特別会計

食肉流通センターに関わる経費で、決算額は、次表のとおりである。

項 目	金 額 (円)	備 考
予 算 現 額	118,223,000	
歳 入 決 算 額	118,225,309	収入率 100.00%
歳 出 決 算 額	117,913,895	執行率 99.73%
歳 入 歳 出 差 引 額	311,414	

歳入決算額の内訳は、使用料及び手数料 48,673,498 円（構成比 41.17%）、財産収入 2,238,970 円（構成比 1.89%）、繰入金 66,987,300 円（構成比 56.66%）、繰越金 314,775 円（構成比 0.27%）、諸収入 10,766 円（構成比 0.01%）である。

歳出決算額の内訳は、衛生費 113,586,595 円（構成比 96.33%）、公債費 4,327,300 円（構成比 3.67%）である。

主な事業は、食肉流通センター業務委託料 70,700,000 円、解体ライン設備改修工事費 17,160,000 円等である。

4) 基金運用の状況

地方自治法第 241 条第 1 項及び第 8 項の規定に基づく、佐久広域連合資金積立基金条例により、財政調整基金、減債基金、特定目的基金が設置されており、令和 2 年度の運用状況は、次のとおりである。

(1) 佐久広域社会福祉施設財政調整基金

令和元年度末現在高 734,186,083 円に 67,000 円を積立て、144,953,000 円を取崩し、令和 2 年度末現在高は、589,300,083 円となった。

(出納整理期間中の取崩額 10,384,788 円)

(2) 佐久広域救護施設財政調整基金

令和元年度末現在高 86,323,791 円に 26,000 円（内 1,000 円は運用利子分）を積立て、22,896,000 円を取崩し、令和 2 年度末現在高は、63,453,791 円となった。

(出納整理期間中の積立額 11,824,000 円、取崩額△22,142,000 円)

(3) 佐久広域食肉流通センター財政調整基金

令和元年度末現在高 39,234,320 円に、14,000 円を積立て、令和2年度末現在高は、39,248,320 円となった。

(4) 広域連合財政調整基金

令和元年度末現在高 73,422,000 円に、834,000 円を積立て、74,276,000 円を取崩し、令和2年度末現在高は、0 円となった。

(出納整理期間中の積立額 128,454,000 円)

(5) 広域連合減債基金

令和元年度末現在高 110,400 円から、110,400 円を取崩し、令和2年度末現在高は、0 円となった。

(6) 消防救急無線デジタル化整備基金

令和2年度中の積立て、取崩はなく、令和2年度末現在高は、0 円となった。

(7) 消防施設整備基金

令和元年度末現在高 50,000,000 円に、50,000,000 円を積立し、令和2年度末現在高は、100,000,000 円となった。

なお、目的別基金残高は、「P 2 1 (別表9)」のとおりである。

5) 負債の内訳

令和2年度中に1事業の償還が終了し、令和2年度末の起債未償還残高は、2事業2件 3,729,761 円で、「P 2 2 (別表10)」のとおりである。

会計の内訳は、消防特別会計分のみである。

令和2年度 一般会計・特別会計 歳入歳出決算書

総括表

会計名	区分	予算現額 (A)	歳入決算額 (B)	収入率 (B/A)	歳出決算額 (C)	執行率 (C/A)	歳入歳出差引残額 (B-C)
佐久広域連合一般会計		750,829,000	750,824,282	100.00	750,228,573	99.92	595,709
佐久広域消防特別会計		2,198,489,000	2,198,491,439	100.00	2,195,251,137	99.85	3,240,302
佐久広域特別養護老人ホーム特別会計		550,045,000	550,048,175	100.00	547,964,315	99.62	2,083,860
豊昇園		281,863,000	281,864,727	100.00	280,820,100	99.62	1,044,627
塩名田苑		268,182,000	268,183,448	100.00	267,144,215	99.61	1,039,233
佐久広域救護施設特別会計		218,803,000	218,806,251	100.00	217,778,781	99.53	1,027,470
佐久広域食肉流通センター特別会計		118,223,000	118,225,309	100.00	117,913,895	99.73	311,414
合計		3,836,389,000	3,836,395,456	100.00	3,829,136,701	99.81	7,258,755

(単位:円・%)

令和2年度 佐久広域連合一般会計決算収支前年度比較表

(単位:円・%)

区 分	令和2年度 (A)	令和元年度 (B)	前年度に対する 増減額 (A-B)	前年度に対する 増減率 ((A-B)/B×100)
歳入合計	750,824,282	786,337,646	△ 35,513,364	△ 4.52
歳出合計	750,228,573	785,718,022	△ 35,489,449	△ 4.52
歳入歳出差引額	595,709	619,624	△ 23,915	△ 3.86
翌年度繰越財源	0	0	0	-
実質収支額	595,709	619,624	△ 23,915	△ 3.86
実質単年度収支額	13,757,897	△ 9,230,807	22,988,704	△ 249.04

※実質単年度収支額=当該年度実質収支額-前年度実質収支額+基金積立額-基金取崩額

令和2年度佐久広域連合一般会計歳入一覽表

科	目	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	差引額 (C-A)	収入率 (C/A)	構成比	対前年度増減率
1款	分担金及び負担金	594,619,000	594,619,000	594,619,000	0	0	100.00	79.19	△ 1.45
2款	使用料及び手数料	95,915,000	95,915,600	95,915,600	0	600	100.00	12.77	0.51
3款	財産収入	1,420,000	1,420,016	1,420,016	0	16	100.00	0.19	△ 50.50
4款	繰入金	35,269,000	35,260,188	35,260,188	0	△ 8,812	99.98	4.70	△ 12.43
5款	諸収入	19,042,000	19,044,854	19,044,854	0	2,854	100.01	2.54	△ 50.51
6款	県支出金	3,945,000	3,945,000	3,945,000	0	0	100.00	0.53	△ 25.59
7款	繰越金	619,000	619,624	619,624	0	624	100.10	0.08	3.24
歳	入合計	750,829,000	750,824,282	750,824,282	0	△ 4,718	100.00	100.00	△ 4.52

(単位:円・%)

令和2年度佐久広域連合一般会計歳出一覧表

(単位:円・%)

科 目	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	執行率 (B/A)	構成比	対前年度増減率
1款 議会費	1,001,000	998,095	0	2,905	99.71	0.13	△ 51.91
2款 総務費	183,793,000	183,759,885	0	33,115	99.98	24.50	3.35
3款 民生費	179,279,000	179,239,879	0	39,121	99.98	23.89	△ 7.93
4款 衛生費	384,345,000	384,323,134	0	21,866	99.99	51.23	△ 6.02
5款 教育費	1,911,000	1,907,580	0	3,420	99.82	0.25	△ 14.07
6款 予備費	500,000	0	0	500,000	0.00	0.00	—
歳出合計	750,829,000	750,228,573	0	600,427	99.92	100.00	△ 4.52

令和2年度佐久広域消防特別会計歳入一覧表

(単位:円・%)

科	目	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	差引額 (C-A)	収入率 (C/A)	構成比	対前年度増減率
1款	分担金及び負担金	2,141,125,000	2,141,125,000	2,141,125,000	0	0	100.00	97.39	0.95
2款	使用料及び手数料	2,378,000	2,379,900	2,379,900	0	1,900	100.08	0.11	8.65
3款	県支出金	301,000	301,000	301,000	0	0	100.00	0.01	△ 32.05
4款	財産収入	2,241,000	2,241,000	2,241,000	0	0	100.00	0.10	2.52
5款	繰入金	43,240,000	43,240,000	43,240,000	0	0	100.00	1.97	160.17
6款	繰越金	3,215,000	3,215,160	3,215,160	0	160	100.00	0.15	0.02
7款	諸収入	5,989,000	5,989,379	5,989,379	0	379	100.01	0.27	236.61
歳	入合計	2,198,489,000	2,198,491,439	2,198,491,439	0	2,439	100.00	100.00	2.38

令和2年度佐久広域消防特別会計歳出一覧表

(単位:円・%)

科	目	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	執行率 (B/A)	構成比	対前年度増減率
1款	消防本部費	594,129,000	594,088,278	0	40,722	99.99	27.06	1.70
2款	消防署費	1,598,954,000	1,598,757,830	0	196,170	99.99	72.83	2.64
	小諸消防署費	232,724,000	232,696,045	0	27,955	99.99	10.60	△ 0.71
	佐久消防署費	305,765,000	305,734,230	0	30,770	99.99	13.93	13.11
	軽井沢消防署費	264,167,000	264,136,083	0	30,917	99.99	12.03	14.60
	北部消防署費	181,357,000	181,334,915	0	22,085	99.99	8.26	△ 24.52
	川西消防署費	213,896,000	213,864,794	0	31,206	99.99	9.74	20.52
	南部消防署費	235,476,000	235,448,621	0	27,379	99.99	10.73	△ 2.37
	御代田消防署費	165,569,000	165,543,142	0	25,858	99.98	7.54	1.13
3款	公債費	2,406,000	2,405,029	0	971	99.96	0.11	0.00
4款	予備費	3,000,000	0	0	3,000,000	0.00	0.00	-
	歳出合計	2,198,489,000	2,195,251,137	0	3,237,863	99.85	100.00	2.38

市町村分担金の推移

(単位:円・%)

年度	市町村分担金	前年度に対する 増減額	前年度に対する 増減率	歳入合計に 対する比率
2	2,735,744,000 (2,141,125,000)	11,308,000 (20,077,000)	0.42 (0.95)	92.76 (72.60)
1	2,724,436,000 (2,121,048,000)	164,298,000 (132,269,000)	6.42 (6.65)	92.86 (72.30)
30	2,560,138,000 (1,988,779,000)	△ 51,746,000 (5,715,000)	△ 1.98 (0.29)	68.93 (53.54)
29	2,611,884,000 (1,983,064,000)	68,541,000 (135,559,000)	2.69 (7.34)	87.49 (66.43)
28	2,543,343,000 (1,847,505,000)	61,113,000 (△ 233,168,000)	2.46 (△ 11.21)	88.70 (64.44)

()内は消防費

※一般会計・消防特別会計の合計。

令和2年度特別会計歳入歳出一覧表

会計別 区分	歳入				歳出			(単位:円・%)
	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率 (C/A)	対前年度増減率	支出済額 (D)	執行率 (D/A)	
佐久広域消防特別会計	2,198,489,000	2,198,491,439	2,198,491,439	100.00	2.38	2,195,251,137	99.85	2.38
佐久広域特別養護老人ホーム 特別会計	550,045,000	550,048,175	550,048,175	100.00	6.61	547,964,315	99.62	6.64
豊昇園	281,863,000	281,864,727	281,864,727	100.00	10.13	280,820,100	99.62	10.17
塩名田苑	268,182,000	268,183,448	268,183,448	100.00	3.15	267,144,215	99.61	3.16
佐久広域救護施設特別会計	218,803,000	218,806,251	218,806,251	100.00	2.12	217,778,781	99.53	2.12
佐久広域食肉流通センター 特別会計	118,223,000	118,225,309	118,225,309	100.00	△ 9.98	117,913,895	99.73	△ 10.01
合計	3,085,560,000	3,085,571,174	3,085,571,174	100.00	2.54	3,078,908,128	99.78	2.55

令和2年度 基金運用状況

令和2年3月31日現在

(単位:円)

基金名	区分	前年度末 現在高(A)	本年度運用額			現在額 (A+B-C+D)=E	本年度増減額 E-A	備考
			積立額(B)	取崩額(C)	利子額(D)			
佐久広域社会福祉 施設財政調整基金	現金	734,186,083	67,000	144,953,000		589,300,083	△ 144,886,000	出納整理期間中の 取崩額 10,384,788
	有価証券							
	小計	734,186,083	67,000	144,953,000		589,300,083	△ 144,886,000	
佐久広域救護施設 財政調整基金	現金	86,323,791	25,000	22,896,000	1,000	63,453,791	△ 22,870,000	出納整理期間中の 積立額 11,824,000 取崩額 △ 22,142,000
	有価証券							
	小計	86,323,791	25,000	22,896,000	1,000	63,453,791	△ 22,870,000	
佐久広域食肉 流通センター 財政調整基金	現金	39,234,320	14,000	0		39,248,320	14,000	
佐久広域連合 財政調整基金	現金	73,442,000	834,000	74,276,000		0	△ 73,442,000	出納整理期間中の 積立額 128,454,000
佐久広域連合 減債基金	現金	110,400	0	110,400		0	△ 110,400	
佐久広域連合 消防救急無線 デジタル化整備基金	現金	0				0	0	
	有価証券							
	小計	0				0	0	
佐久広域連合 消防施設整備基金	現金	50,000,000	50,000,000	0		100,000,000	50,000,000	
合 計	現金	983,296,594	50,940,000	242,235,400	1,000	792,002,194	△ 191,294,400	
	有価証券							
	計	983,296,594	50,940,000	242,235,400	1,000	792,002,194	△ 191,294,400	

負債目録

(単位：円)

起債 台帳 番号	事業区分	起債額	利率	借入 年度	償還 期間 (据置)		償還終 了年度	令和2年度 年度末未償還残高			借入先	備考
					元金	利子		計				
70	と畜場整備事業	58,800,000	1.30%	平成 12年度	20	(5)	令和 2年度	0	0	0	財政食肉流通 融資資金セ ンター	
80	緊急防災・減災事業	22,900,000	0.40%	平成 24年度	10	(1)	令和 4年度	2,636,483	13,197	2,649,680	地方公共 団体金融機 構	消防本部
85	緊急防災・減災事業	5,400,000	0.01%	平成 28年度	5	(0)	令和 3年度	1,080,000	81	1,080,081	地方公共 団体金融機 構	消防本部
合 計		87,100,000						3,716,483	13,278	3,729,761		

会計別未償還残高

	件 数	年度末未償還残高		
		元 金	利 子	計
消防特別会計分	2	3,716,483	13,278	3,729,761
センター特別会計分	0	0	0	0
合 計	2	3,716,483	13,278	3,729,761

3佐広監第13号
令和3年8月4日

佐久広域連合
広域連合長 柳田 清二 様

佐久広域連合

監査委員 柳 澤 治

監査委員 田 中 三 江

令和2年度佐久広域連合公営企業会計決算における
資金不足比率審査意見について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定に基づき、審査に付された令和2年度佐久広域連合公営企業会計決算における、資金不足比率を審査したので、次のとおり意見書を提出します。

令和2年度 佐久広域連合公営企業会計経営健全化審査意見書

1 審査の対象

資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類

2 審査の期間

令和3年8月2日・3日・4日

3 審査の概要

この審査は、連合長から提出された資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかどうか主眼を置き、関係職員から指標の算定手順等を聴取し、関係帳票等の確認を行った。

4 審査の結果

審査に付された別表、資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されており、資金不足は生じていないと認めた。

令和2年度公営企業に係る資金不足比率

1. 対象となる会計

食肉流通センター特別会計

2. 資金不足比率の算定

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金の不足額 A}}{\text{事業の規模 B}}$$

(1) 資金不足額Aの算出 (単位：千円)

歳出額

科目	決算額
給料	14,083
職員手当等	7,238
共済費	3,655
旅費	4
需用費	235
役務費	333
委託料	70,712
使用料	104
工事請負費	17,160
備品購入費	
負担金、補助及び交付金	
積立金	14
公課費	49
公債費	4,327
合計	117,914

①

令和2年度未算入地方債の現在高

算入地方債現在高	0
----------	---

②

(建設改良・準建設改良費以外の財源に充てる地方債)

歳入額

科目	決算額
使用料	48,673
財産収入	2,239
繰入金	66,987
繰越金	315
諸収入	11
合計	118,225

③

繰越額

継続費通次繰越額	0
繰越明許費繰越額	0
事故繰越繰越額	0
事業繰越額	0
支払繰延額	0
合計	0

④

$$\text{資金不足額 A} = \text{①} + \text{②} - (\text{③} - \text{④}) = \triangle 311$$

上記資金不足額の計算から、剰余金 311千円が生じることから、資金不足額=0

(2) 事業の規模Bの算出 (単位：千円)

営業収益

科目	決算額
使用料	48,673
財産収入	2,239
合計	50,912

⑤

受託工事収益の額

科目	決算額
該当なし	
合計	0

⑥

$$\text{事業の規模 B} = \text{⑤} - \text{⑥} = 50,912$$

(3) 資金不足比率の算定結果

令和2年度食肉流通センター特別会計については、資金不足が生じないことから、資金不足比率は算定されない。

$$\text{資金不足比率} = \frac{0}{50,912} = \boxed{\text{—}}$$